

メガソーラー実績報告 「順調に稼働中」



【メガソーラー完成までの経緯】

平成 24 年 7 月 1 日

国の再生自然エネルギー固定価格買い取り制度が決定。

平成 24 年 7 月 20 日

約 12 億円の借入金を抱えた烏帽子、平岡住宅予定地でメガソーラー設置により、約 10 億円収益の可能性があり、調査費用 300 万円を議会で議決、富士見メガソーラー株式会社が設立。（賛成 6、反対 4）

平成 24 年 9 月 12 日

諏訪信用金庫、八十二銀行、JA 信州諏訪 3 金融機関で初期投資各 2 億円の合計 6 億円を富士見メガソーラー株式会社に融資することが決定。（町は無担保無保証）

平成 24 年 10 月 5 日

町から事業開始と 1 億円の出資を議決。（賛成 6、反対 4）

平成 25 年 1 月 28 日

町から 1 億円の追加出資を議決。また、平成 25 年 11 月 1 日に売電開始することを決定。



平成 25 年 4 月 2 日

起工式（地鎮祭）にて工事の安全祈願。

造成工事は地元の土壌を熟知している町内の土木建設業者が担当。

平成 25 年 5 月～6 月

土壌の問題や地形の複雑環境により造成工事が遅れる。しかし、業者の安定した技術力と懸命な努力で重機を稼働させ遅れを挽回。

平成 25 年 7 月～8 月

電気工事は造成工事や支柱の基礎工事の後追いで開始。ソーラーパネルの置き場所に苦慮し遠隔から進捗に合わせ運搬。スタッフの増員や計画を再検討し竣工を目指す。

平成 25 年 10 月 21 日

納期どおり発電所内部と中部電力の連系工事が完了。10 月 30 日まで試験、調整、検査を実施し正常な発電状況を確認。買電・売電のメーター読みを立ち会いで実施。

平成 25 年 11 月 1 日

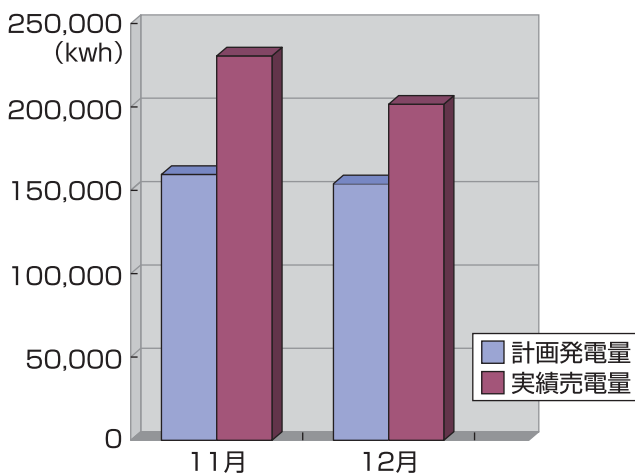
計画どおり中部電力へ売電を開始。

平成 25 年 11 月 6 日

竣工式を開催。神事とテープカットで安全稼働を祈願。



【発電量の推移】



平成25年11月	計画発電量	159,506 kwh
	実績売電量	230,580 kwh
平成25年12月	計画発電量	153,922 kwh
	実績売電量	201,630 kwh

【実績売電量が増加した原因解析】

- 計画の20年間平均日照量に対し、実際の日照量が増。
- パネルの性能アップ。

【今後の期待】

- 自然エネルギーの町富士見、メガソーラーの町富士見をPRし観光スポットとしても役立てる。
- 富士見町を訪れる子供たちに対し、自然エネルギーを学べる場所となる。
- 収益 10 億円により財政面に大きく貢献し、町の発展へつながる。

